



2019年11月6日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 横川 紀夫  
 (コード 7918、東証第一部)  
 問い合わせ先 執行役員 企画部長 関川 周平  
 電話番号 03-5155-6801

## 2020年3月期 第2四半期業績予想と実績との差異

### 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月15日に公表した2020年3月期 第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2020年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想と実績との差異 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,300	75	40	△80	△2.51
今回実績(B)	12,794	△64	△91	△71	△2.24
増減額(B-A)	△506	△139	△131	9	
増減率(%)	△3.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	13,542	△260	△287	△409	△12.99

#### 2. 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,500	150	80	△180	△5.64
今回修正予想(B)	25,600	50	0	△260	△8.15
増減額(B-A)	△900	△100	△80	△80	
増減率(%)	△3.4	△66.7	△100.0	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	26,778	△685	△812	△2,841	△89.64

### 3. 差異発生及び修正の理由

#### (1) 2020年3月期 第2四半期（累計）

「やきとりの扇屋」や「魚や一丁」など、主に居酒屋業態において、既存店売上が減少したことに加え、昨年度に出店した新店が想定売上を下回ったこと等により売上高が予想よりも506百万円減額となりました。コスト面では昨年度に実施したメニューミックス施策や仕入単価低減等により原価率は改善し、本部費のコストダウンも計画を上回る効果が発現しましたが、時給単価の上昇等による人件費率の上昇や、売上未達による粗利益の減少等により営業利益及び経常利益も予想を下回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、固定資産除却損が予想より下回ったことにより、9百万円の増額となりました。

#### (2) 2020年3月期 通期

売上高については、上半期のトレンドを織り込み、900百万円の減額修正といたしました。利益面においては、売上減少による粗利益の減少をカバーすべく継続的にコストダウンを進めていくことに加え、使用食材数の絞り込みにより食材ロスの削減を進めるなど効率性を高めていくことで、営業利益は100百万円の減額修正といたしました。これに伴い、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も80百万円の減額修正といたしました。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上